

# 輸送の安全のために講じた措置・計画

乗務員教育や安全運動等を通し、情報共有、情報交換を適宜行うことにより、社員全員で安全に対する共通の意識を持ち、運送の安全を確保することに努めます。

## (1) ミーティング

月1回安全に対する意識向上を目的とするミーティングを行います。

ミーティングでは、事故発生状況や原因の分析、重要なヒヤリハット情報等を共有し、事故の未然防止を図っています。全員が安全に対する意識が高まるように、一人一人に意見、感想を求め参加型で進めています。

## (2) 設備投資等

### ① PCS（衝突被害軽減ブレーキ）、ふらつき警告等、安全装置の装備されている車両への順次入れ替え

◇現在搭載車両	・PCS(衝突被害軽減ブレーキ)・・・・・・・・・・5両
	・車両ふらつき警報/車両安定制御/車線逸脱警報装置等・・・・5両
	・ドライバー異常時対応システム・・・・・・・・・・2両
◇搭載計画 (2025年)	・PCS(衝突被害軽減ブレーキ)・・・・・・・・・・1両
	・車両ふらつき警報/車両安定制御/車線逸脱警報装置等・・・・1両
	・ドライバー異常時対応システム・・・・・・・・・・1両

### ② IP 無線搭載

※位地情報把握、運行スピード等のチェックをドライブレコーダーと併用し、迅速な指示を行う。タイムリーな情報共有を目的とする。

## (3) 安全に対する運動等

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ① 4月上旬        | 春の全国交通安全運動       |
| ② 4月下旬～5月上旬   | ゴールデンウィークの事故防止運動 |
| ③ 9月下旬        | 秋の全国交通安全運動       |
| ④ 12月上旬～1月下旬  | 年末年始輸送安全総点検      |
| ⑤ 社長による常務状況確認 | (同乗巡視)           |

## (4) 内部監査

- |      |  |
|------|--|
| ① 計画 | 年1回実施します。                                    |
| ② 目的 | ・関係法令や安全管理規定等への適合性のチェック                      |
|      | ・安全重点施策に掲げた目標の達成状況のチェック                      |
|      | ・安全に対するP・D・C・Aサイクルが有効に活用、または改善策が講じられているかチェック |